

栃木県建設業協会芳賀支部との水防伝達訓練 [令和4年6月29日(水)]

～真岡土木事務所・宇都宮土木事務所・烏山土木事務所・栃木県建設業協会芳賀支部・烏山支部～

- ◆ 真岡土木事務所は、災害発生時の円滑な情報共有を目的として、地域の守り手である栃木県建設業協会芳賀支部に加え、宇都宮土木事務所・烏山土木事務所と連携して水防伝達訓練を実施。管内各市町を含め約80人が参加し、Webを通して連絡体制を確認しました。

【開催日時】 令和4(2022)年6月29日(水)

【参加機関】 真岡土木事務所、宇都宮土木事務所、烏山土木事務所
栃木県建設業協会芳賀支部・烏山支部
益子町、市貝町

【訓練内容】 ①県内初となる隣接土木事務所（宇都宮土木、烏山土木）を交えた広域連携訓練
②「道路河川等管理情報システム」を使った被災現場からの情報伝達訓練
③ドローンによる映像配信訓練
④土のう積実地訓練

①隣接土木事務所を交えた広域連携訓練

◆ 宇都宮土木事務所との広域連携訓練

<想定> 鬼怒川の水位上昇により、宮岡橋付近で氾濫が高まった。

・宇都宮土木事務所は、雀宮真岡線上三川町地内の通行規制を準備するとともに真岡土木事務所へ左岸真岡市側の通行規制対応を要請

◆ 烏山土木事務所との広域連携訓練

<想定> 県道宇都宮向田線（市貝町見上）で大規模斜面崩落が発生

・真岡土木事務所は那須烏山市方向への通行規制を開始
・崩壊箇所の東側を通ることが危険なため、国道294号分岐部の通行規制を烏山土木事務所へ要請



※Webの画面共有機能を使い、通行規制位置等のリアルタイムによる指示を行った。（上図）

②被災現場からの情報伝達訓練

<想定> 事務所管内の全河川が氾濫注意水位を越え、さらに水位が上昇
・真岡土木所長から芳賀支部へ管内パトロールを要請
・各地点(32箇所)のパトロール担当者が「道路河川等管理情報システム」にて現場写真を送信し、真岡土木事務所と建設業協会芳賀支部が相互確認



③ドローンによる映像配信訓練

・情報共有を図ることを目的に田町橋～長瀬橋間の河川状況をドローンの動画配信により各機関へ配信



④土のう積実地訓練

・五行川長瀬橋上流左岸側で溢水を想定した土のう積実地訓練を実施

